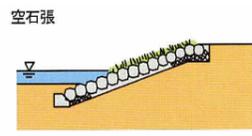
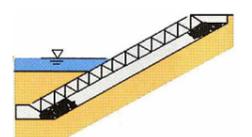
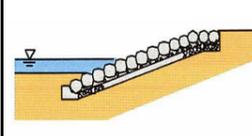
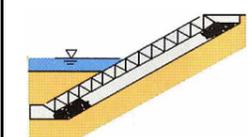
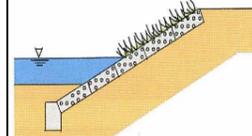
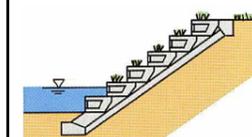
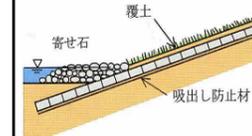
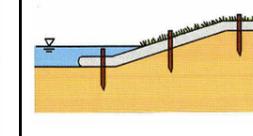
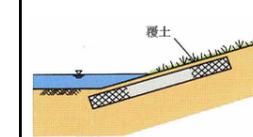
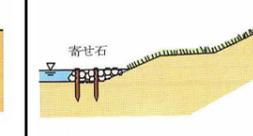
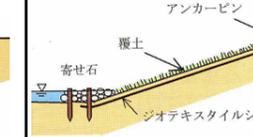
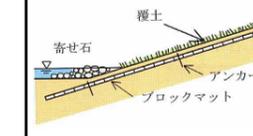
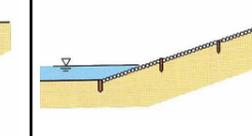
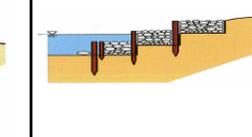


一般的な護岸工(勾配1:1.5以上の護岸に適用できる護岸工)

| 分類       | 張り護岸   |  |  | 接続型ブロック・かご型   |   | その他護岸  |   |
|----------|--|--|--|---|---|--|---|
| 工種       | 空張工  | 練張工  | コンクリート張工   | 接続型ブロック張工   | かご工   | 植生・シート工  | 杭・粗朶工   |
| 概略図      | <p>空石張</p>  <p>空ブロック張</p>  | <p>練石張</p>  <p>練ブロック張</p>  | <p>ポーラスコンクリート</p>  <p>環境保全型ブロック</p>  | <p>接続型ブロック張</p>  | <p>植生蛇籠</p>  <p>かご平張</p>  | <p>張芝</p>  <p>ジオテキスタイル</p>  <p>ブロックマット</p>  | <p>粗朶法枠</p>  <p>杭柵</p>  |
| 勾配の目安    | 1:1.5~   | 1:1.5~   | 1:1.5~   | 1:1.5~  | 1:1.5~  | 1:2.0~   | 1:1.5~  |
| 適用流速の目安  | 空石張り<br>設計流速5m/s程度以下<br>空ブロック張り<br>—<br>連結自然石<br>設計流速5.5m程度以下  | 特になし   | 特になし   | 大型接続ブロック<br>—<br>接続ブロック<br>設計流速5m/s程度以下   | 蛇籠及び布団籠<br>(基本的には仮設護岸)<br>かごマット<br>設計流速5m/s程度以下   | 張芝<br>設計流速2m/s程度以下<br>侵食防止シート<br>設計流速3m/s程度以下<br>ブロックマット<br>設計流速4m/s程度以下   | 設計流速4m/s程度以下  |
| 概要       | ・石材及びブロックを空張りした法覆工。連結自然石は、自然石を金網等で連結したもの。  | ・石材及びブロックをコンクリートで固定した法覆工。  | ・コンクリートよりなる法覆工。近年、緑化を考慮して、材料にポーラスコンクリートも用いられている。   | ・ブロックを連結線で連結した法覆工。屈撓性が大きい。  | ・鉄線で作られた籠と中詰石よりなる法覆工。   | ・芝の耐侵食性を応用した法覆工。植生の根をシートあるいはマットにより保護する。  | ・粗朶あるいは木杭等の枠と中詰石よりなる護岸。<br>・多自然型護岸として用いられている。   |
| 環境に対する特性 | のり面の植生   | △  | △  | ○   | ○   | ○  | △   |
|          | 水際の植生  | △  | △  | ○   | ○   | ○  | △   |
|          | 水生生物の生息空間  | ○  | △  | △   | ○   | ○  | ○   |
|          | 横断方向の連続性   | ○  | ○  | ○   | ○   | ○  | △   |
|          | 景観への配慮   | ○  | ○  | ○   | ○   | ○  | ○   |

凡例：○ - 適している、△ - やや適している

「美しい山河を守る災害復旧基本方針(社団法人 全国防災協会)」を参考に修正加筆  
※1メーカー資料による